

まちにとびだせ!

東大阪 いっとこMAP



東大阪市
マスコットキャラクター
トライくん

生駒山西麓 里山コース (枚岡 - 石切)

生駒山の麓をめぐる里山コースは、物部氏や中臣氏ゆかりの神社や、松尾芭蕉が最後の旅で歩いた暗越奈良街道、井原西鶴や鳥山石燕の作品の舞台も登場します。それらの歴史を包む、豊かな渓谷などの自然が、まち歩きをする私たちの目を楽しませてくれるでしょう。



①枚岡神社

中臣・藤原氏の祖神を祀り、元春日とも呼ばれるように、春日社はここから分霊されています。また、河内一ノ宮としても尊敬されてきました。毎年10月14日・15日には秋郷祭があり、ふとん太鼓と呼ばれる約2トンの大太鼓台を使って、宮入します。12月23日に行われる注連縄掛神事(お笑い神事)は宮司の先導で20分間大笑いします。天の岩戸を開く古事にまつわる神事です。この神社では、狛犬の代わりに鹿が鎮座しています。生駒の山の鹿が、奈良に連れて行かれたといわれます。

②枚岡梅林

明治14年(1881)、枚岡神社の神宮寺であった神護寺の跡地に、近隣の農民たちで組織された愛敬社が育林したのが始まりで、現在は府宮の梅苑になっています。2月中旬から3月中旬にかけて、紅・白・薄紅など約30種400本以上の梅が、約2万平方メートルの斜面に咲き誇り、ハイキングコースにもなっています。桜も見ることができます。※梅林の梅の木は樹木のウイルス感染のため2016年5月に伐採、整備中です。

③姥ヶ池

昔、悪いことだと知りながらも枚岡神社の油を盗む老婆がいました。それが村中に広まり、老婆は池に投身して亡くなってしまいました。それからその池を「姥ヶ池」と呼ぶようになりました。雨の晩になると、この池の近くに青白い火の玉のような物が現れるようになり、俗に「姥火池」と呼ばれました。井原西鶴や鳥山石燕の作品に登場します。

④暗越奈良街道

日本の道100選にも指定されている暗越奈良街道は、奈良時代に平城京と河内・難波を結ぶ最短コースでした。江戸時代には大勢の人がこの道を行き来し、伊勢参りにもこの街道を利用した人が多かったそうです。現在国道308号線の急な坂道なので歩く際はお気を付けください。

⑤野尻伸線所

「伸線」とは針金づくりのことです。大正年間に操業され、現在の工場は操業当時の物で、伸線工場の古い形態を残す歴史的な建物です。現在この工場は、伸銅のほか多品種を少量ずつ生産する事を特色としています。この周辺には、江戸時代や明治時代初期に水車を利用した伸線工場が多くありました。

⑥芭蕉句碑

勸成院には、松尾芭蕉が最後の旅の途中、暗峠を越えた際に詠んだ「菊の香にくらがり登る節句かな」の句碑があります。この句碑は寛政11年(1799)に地元・豊浦の俳人が芭蕉百回忌に建てました。句碑はその後、山津波で一時期行方不明になった時、明治時代に再建されました。それは、少し登ったところにあります。

⑦枚岡公園

昭和13年(1938)に、自然を生かした公園として開設しました。東大阪最大の梅・桜の名所としても有名で、約43.4ヘクタールの公園です。昭和33年(1958)に金剛生駒国定公園の中に、枚岡公園の全地域も国定公園地域に含められました。

⑧重願寺

大阪市内から昭和37年(1962)に現在の場所に移転した浄土宗の寺です。本尊の木造阿弥陀如来座像は藤原時代の特徴を残しています。多宝塔に安置される藤原末期の木造聖観音立像は、近松門左衛門『曾根崎心中 附り観音めぐり』に「十七番に重願寺」と登場します。

⑨夫婦塚古墳(神並5号墳)

東石切町一帯に広がる21基もの神並古墳群のほぼ中心的な古墳で、神並5号墳と呼ばれています。この古墳群は古墳時代後期に造られ、現在7基が残っています。夫婦塚古墳は6世紀中頃に造られた二つの石室を持つ双円墳で、東側の石室から埋葬が始まった事が判明しています。現在東大阪市の指定文化財になっています。

⑩東石切公園

生駒山の麓の住宅街という立地に関らず、広大な芝生のある東石切公園からは大阪平野を一望でき、東大阪市の夜景を見ることができます。

⑪千手寺

真言宗の寺院で、約1300年前に修行していた役行者が神光に導かれ当地に至ると、千手観音が行者の前に姿を現れたので、当地に寺を建て、恵日山千手寺と称したと伝えられています。本尊の千手観音立像が南北朝時代の作品であるほか、府や市指定の仏像・法具が多くあります。

⑫石切参道商店街

近鉄奈良線石切駅から石切劔箭神社まで伸びる参道には、飲食店・日用品から占いなど様々な店舗が顔を揃え、石切神社の門前町として石切神社と共に発展してきました。昔ながらの懐かしいお店が並び、昭和の雰囲気が残る素敵な商店街です。

⑬石切劔箭神社

石切劔箭神社は、物部氏の祖先神を祀っています。祭神は大和建国の任務を受けて天照大神から十種の神宝を授かり、現在の生駒山に降り立ち、大和地方に既に勢力を拡大していた長髓彦を帰服させたと伝えられます。境内は、いつ行ってもお百度を踏む人が絶えません。「でんぼ(腫れ物)の神様」としても有名です。

見晴らしのすばらしいビューポイント

発行 / 東大阪観光協会

作成 / 2010年2月 更新 / 2020年3月

※施設等の情報は変更されている場合がありますのでご了承ください。

東大阪観光振興事業

よろこそ! 石切参道商店街へ!!

新しく懐かしい神話と夢と信仰の街

お食事・お土産・日用品・占いや色々なお店が
たくさんありますので、ごゆっくりご散策ください。



- 食事・喫茶
 - 衣料・おしやれ雑貨
 - ▲ 日用品・雑貨・お土産
 - ◆ 食品・菓子
 - ★ 美容・健康・その他
 - ※ 占い
- 1 街路樹 喫茶・季節料理・カラオケ
- 2 石切神社
- 3 石切健康局 (調剤薬局)
- 4 明善堂 (風車)
- 5 石切一音館 (風車)
- 6 石切神社本館 (風車)
- 7 石切神社本館 (風車)
- 8 石切神社本館 (風車)
- 9 石切神社本館 (風車)
- 10 石切神社本館 (風車)
- 11 石切神社本館 (風車)
- 12 石切神社本館 (風車)
- 13 石切神社本館 (風車)
- 14 石切神社本館 (風車)
- 15 石切神社本館 (風車)
- 16 石切神社本館 (風車)
- 17 石切神社本館 (風車)
- 18 石切神社本館 (風車)
- 19 石切神社本館 (風車)
- 20 石切神社本館 (風車)
- 21 石切神社本館 (風車)
- 22 石切神社本館 (風車)
- 23 石切神社本館 (風車)
- 24 石切神社本館 (風車)
- 25 石切神社本館 (風車)
- 26 石切神社本館 (風車)
- 27 石切神社本館 (風車)
- 28 石切神社本館 (風車)
- 29 石切神社本館 (風車)
- 30 石切神社本館 (風車)
- 31 石切神社本館 (風車)
- 32 石切神社本館 (風車)
- 33 石切神社本館 (風車)
- 34 石切神社本館 (風車)
- 35 石切神社本館 (風車)
- 36 石切神社本館 (風車)
- 37 石切神社本館 (風車)
- 38 石切神社本館 (風車)
- 39 石切神社本館 (風車)
- 40 石切神社本館 (風車)
- 41 石切神社本館 (風車)
- 42 石切神社本館 (風車)
- 43 石切神社本館 (風車)
- 44 石切神社本館 (風車)
- 45 石切神社本館 (風車)
- 46 石切神社本館 (風車)
- 47 石切神社本館 (風車)
- 48 石切神社本館 (風車)
- 49 石切神社本館 (風車)
- 50 石切神社本館 (風車)
- 51 石切神社本館 (風車)
- 52 石切神社本館 (風車)
- 53 石切神社本館 (風車)
- 54 石切神社本館 (風車)
- 55 石切神社本館 (風車)
- 56 石切神社本館 (風車)
- 57 石切神社本館 (風車)
- 58 石切神社本館 (風車)
- 59 石切神社本館 (風車)
- 60 石切神社本館 (風車)
- 61 石切神社本館 (風車)
- 62 石切神社本館 (風車)
- 63 石切神社本館 (風車)
- 64 石切神社本館 (風車)
- 65 石切神社本館 (風車)
- 66 石切神社本館 (風車)
- 67 石切神社本館 (風車)
- 68 石切神社本館 (風車)
- 69 石切神社本館 (風車)
- 70 石切神社本館 (風車)
- 71 石切神社本館 (風車)
- 72 石切神社本館 (風車)
- 73 石切神社本館 (風車)
- 74 石切神社本館 (風車)
- 75 石切神社本館 (風車)
- 76 石切神社本館 (風車)
- 77 石切神社本館 (風車)
- 78 石切神社本館 (風車)
- 79 石切神社本館 (風車)
- 80 石切神社本館 (風車)
- 81 石切神社本館 (風車)
- 82 石切神社本館 (風車)
- 83 石切神社本館 (風車)
- 84 石切神社本館 (風車)
- 85 石切神社本館 (風車)
- 86 石切神社本館 (風車)
- 87 石切神社本館 (風車)
- 88 石切神社本館 (風車)
- 89 石切神社本館 (風車)
- 90 石切神社本館 (風車)
- 91 石切神社本館 (風車)
- 92 石切神社本館 (風車)
- 93 石切神社本館 (風車)
- 94 石切神社本館 (風車)
- 95 石切神社本館 (風車)
- 96 石切神社本館 (風車)
- 97 石切神社本館 (風車)
- 98 石切神社本館 (風車)
- 99 石切神社本館 (風車)
- 100 石切神社本館 (風車)



生駒山
生駒山脈は、大阪府と奈良県の間を横たわり、北の端を私市(交野市)、南の端を大和川(柏原市)に限定すると南北距離は約27km、東西の幅が約11km、主峰生駒山は海拔高度642.3m。西の大阪側は急斜面をなし、東の奈良側は緩やかな斜面をなします。生駒山脈は東西の方向から横圧力を受けたことで、隆起運動をおこし、徐々に背斜部をつくりあげた褶曲地形と考えられています。

旧生駒トンネル 長さ3388m
明治44年(1911)7月、その当時日本一の大工事として着工、大正3年(1914)年貫通の軌軌複線トンネルです。

新生駒トンネル 長さ3497m
現在使用されているトンネルは昭和37年(1962)9月着工、同39年7月開通しました。

日下
日下をクサカとよむことは古事記に出てくる古い地名です。5世紀のころ「古事記」雄略天皇の条には、引田部赤猪子が詠んだ歌として「日下江の入江の蓮 花蓮 身の盛り人羨しきろかも」が紹介されています。クサカは草香・草賀・孔舎衛、孔舎衛などと書かれることもあります。

石切
石切町の地名は昭和25年の町制実施から30年1月(枚岡市制施行)までの町名です。江戸時代、芝・神並・芝神並・植付の各村に分かれていたのが、明治22年に合併して古代に呼ばれていた大戸郷にちなんで大戸村となりました。町制施行にあたり、読みにくい「おおえ」より神社によって全国的に知られていた石切が町名となりました。

～東大阪まち歩きのご案内～

東大阪市内には石切劔箭神社や枚岡神社などの神社仏閣だけでなく、司馬遼太郎記念館や田辺聖子文学館などの文化施設、また市内の駅には賑わう商店街など多くの資源が存在します。地図を片手にご自身のペースで歩いて歴史や町並みをじっくり楽しんでみてはいかがでしょうか。

- まち歩きコース**
- 日下・石切周辺 文学散歩 近鉄石切～新石切駅周辺
 - 帝キネが愛した東大阪 近鉄永和～河内小阪～八戸ノ里駅周辺
 - 生駒西麓 里山コース 近鉄枚岡～石切駅周辺
 - ラグビーのまち東大阪 近鉄東花園～河内花園駅周辺
 - 枚岡～額田周辺散策 枚岡神社秋祭り太鼓台で楽しむ 近鉄枚岡～額田駅周辺
 - 瓢箪山周辺 いにしへの息吹を感じる 近鉄瓢箪山駅周辺
 - 今米の屋敷林と鎮守の森を訪ねる 近鉄吉田～荒本駅周辺
 - 若江岩田周辺 天下分け目の地をゆく 近鉄若江岩田駅周辺
 - 西堤～御厨 古代からの歴史の移りかわりを見る JR高井田中央～近鉄八戸ノ里駅周辺
 - JAZZのまち鴻池散歩 鴻池新田会所周辺 JR鴻池新田駅周辺
 - えっさんの街 布施商店街周辺 近鉄布施駅周辺

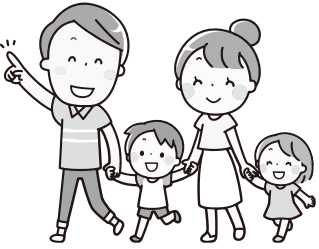
東大阪まちガイドボランティアの派遣

条件:利用は10名以上の団体、1回につき2～3時間程度
費用:10～14名の場合はお一人あたり200円(資料代)、15名以上の場合は団体で3000円
※入館料・保険料は含まれません。
※まち歩きガイドは限られた人数で対応いたしますので、ご希望に添えない場合があります。

東大阪まちガイドボランティア“ちょこボラ”募集!

東大阪のまちに関心のあるちょこっとボランティアをしたいと思います。どなたでもご参加できます。随時募集しておりますので、お気軽にご相談ください。

2020年3月現在



お問合せ先 **東大阪観光協会** 〒577-8521 東大阪市荒本北1丁目1番1号
Tel : 06-4309-3230 Fax : 06-4309-3846